



特定非営利活動法人フードバンクとくしま

～2020年10月～

●徳島産業株式会社徳島工場さんからドレッシング寄贈いただきました！！

9月8日(火)、581箱(12本入り)ものカルボナーラドレッシングを寄付いただきました。

8月に、ドレッシングを寄付したいというお話を徳島産業株式会社様からいただき、佐伯事務局長と小西事務局次長の2人で説明を聞きに伺いました。その後、搬入場所を確認に来ていただいたり、何度か打ち合わせを重ねて、この日に搬入となりました。

ボランティアさん、労働者福祉協議会をはじめ労働福祉会館の皆さんには、暑い中搬入のお手伝いをいただき、本当に助かりました。20名以上の方が来てくださり、予定していた時間よりも早く終わることができました。徳島産業の社員さんたちも汗だくになりながら運んでくださいました。本当ありがとうございました。

すでに半分以上を関係団体に受け取っていただきましたが、生野菜にかけても美味しいし、スパゲティーのソースにもできると喜んでいただいております。必要な団体さんがありましたらご連絡ください。ご提供いたします。



●徳島キワニスクラブの例会よりお中元の品々をいただきました。



徳島キワニスクラブは、子どもたちの育成に特化して活動している団体の皆さまです。今回いただいた品々は、シングル親家庭や、子どもたちのいる団体、こども食堂の皆さまに使っていただく予定です。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

また、フードバンクとくしまで取り組んでいる「いきいき安心移動こども食堂」のキッチンカーでの活動にも支援して下さるそうです。よろしく願いいたします。近々、発進予定です。

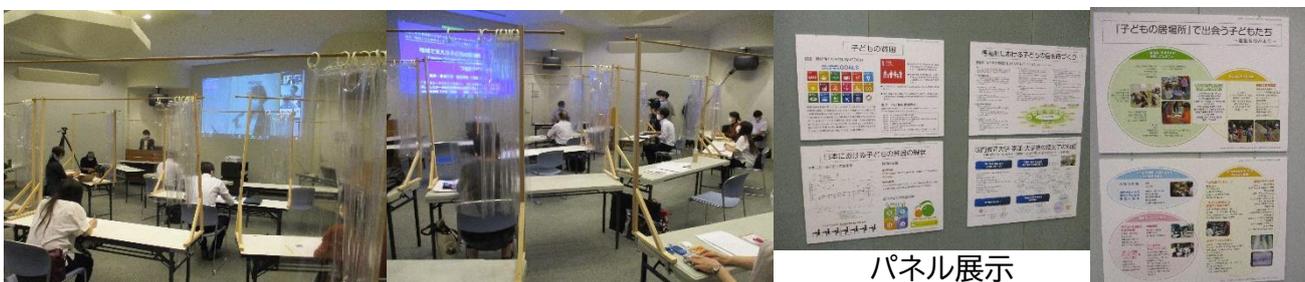
●徳島こども食堂ネットワーク設立 1 周年記念行事 開催！！

9月26日(土)13:30～、あすたむらんどにて、こども食堂運営者や興味のある方々が、会場やオンラインで参加し、設立1周年記念行事を開催しました。

講師に東京大学特任教授、湯浅誠先生をお招きし、コロナ禍におけるこども食堂の意義や役割についてお話いただきました。こども食堂は、食や学習を提供するだけではなく、「人々がつながり続けようとする場所」で、子ども、高齢者、災害等、課題別に対応するのではなく、市民が自発的に始め、何でもできる場所。自分たちで編み出した本当の解答を皆で盛り立て、皆が暮らしやすく、地域や社会がよりよいものになるための「人々の気持ちを形にする場所」であると話されました。

その後、こども食堂ネットワークから3団体の代表が、それぞれの活動について報告をしました。各団体が様々な喜びや苦勞を抱えながら、子どもたちや地域のために奮闘している様子が伝わってきました。

その後、湯浅先生が会場やチャットでの質問に答えられ、記念行事を無事に終えました。登壇者の皆さま、準備に関わってくださった関係者の皆さま、ありがとうございました。



パネル展示



エシカル食堂
コロコロおばちゃんの会

地域に子どもの居場所を

グループ・わいわい

なるとこども食堂わくわくキッチン